



PET 単独コース

検診キャンペーンのご案内

この度、カレス記念病院竣工を記念し、最新機器のPET-CTを利用したPET がん検診キャンペーンを実施させていただくこととなりました。

キャンペーン期間中、大変お得に受診いただけますので是非この機会をご利用いただければ幸いです。

【 キャンペーン価格 】

通常価格

88,000 円 (税込)



71,500 円 (税込)

対象コース名

がん PET 単独コース

キャンペーン期間

2025 年 6 月 1 日 ~ 2025 年 9 月 30 日まで
※土日・祝祭日はお休みとなります。

コース詳細

PET-CT 検査 + 腫瘍マーカー血液検査
(※男性 8 項目、女性 9 項目)

所要時間

2 時間 30 分

申込窓口

《カレス記念病院 総合健診センター》
カレス記念病院 3 階

※お申し込みは、総合健診センター窓口又は、お電話にて承ります

TEL 011-777-1021 FAX 011-558-3136



PET-CT

— Canon 社製 / Cartesion Prime —



健診センター

— 3F 総合健診センター 受付 —





PET 検診とは

がんを調べる方法にはいくつか種類がありますが、PET 検査もその一つとなります。

PET とは、Positron Emission Tomography（ポジトロン・エミッション・トモグラフィー）の略語です。

PET 検査は、がん細胞がブドウ糖をたくさん取り込むという特性を利用した検査です。

微量の放射性物質（18F-FDG）をブドウ糖にくっつけることで、がん細胞が 18F-FDG を取り込むとコンピューターの画像の上で取り込んだ臓器が光って写ります。

つまりこの光って写った箇所に「がん」がある可能性があります。

PET 検査は一度の検査で全身の検査が可能で、がんの早期発見や初期診断の他、がんの再発や他の臓器への転移も調べることができます。

当院の PET 検査は、PET 機器と CT を組み合わせた PET-CT を検診に使用しており、がん発見の精度を更に向上しております。

PET 検査のメリット

- ・一度に全身のがんを調べることができる

※胃がん検診、肺がん検診、大腸検診などは、非常に有効な検診方法ですがあくまでも特定の臓器のがんを対象としており、その臓器以外のがんを調べることができません

- ・小さな（1cm 程度）がんも見つけることができる
- ・良性の腫瘍なのか、がんなのかの判別に役立つ
- ・体への負担が少ない
- ・他の検診で利用される画像診断でわからないがんを見つけることができる

PET 検査のデメリット

- ・検査の性質上、対象臓器に得手不得手がある
食道や胃、大腸、肝臓、肺などの早期がんの発見が難しい
※不得手な臓器については血液検査（※腫瘍マーカー検査）を行いスクリーニングを行います
- ・FDG（放射性物質）がもともと集まりやすい脳や肝臓、排泄にかかわる腎臓や膀胱などの「がん」が見つけづらい
- ・血糖値の高い方の診断が難しい
- ・放射線物質（FDG）を体内に入れることにより被ばくの問題が生じる
- ・検査の特性上、他の検査より長い検査時間を要する。（※全体で 2.5 時間程度）

PET 検査で見つけられるがんと、見つけにくいがん

PET 検査で見つけられるがん

頭頸部がん（咽頭、喉頭、甲状腺、舌）、肺がん、食道がん、大腸がん、乳がん、子宮がん、卵巣がん、膵臓がん、悪性リンパ腫、悪性黒色腫、転移性脳腫瘍、転移性肝がん など

PET 検査で見つけにくいがん

脳腫瘍、肺癌の一部（高分化がん、肺胞上皮がん）、1cm 未満のがん、泌尿器系悪性腫瘍※注 1（腎臓、尿管、膀胱、前立腺）、表在がん※2（食道・胃などの早期がん）、胃のスキルスがん（硬化がん）、原発性の肝がん など

※注 1 泌尿器系悪性腫瘍が不得意な理由

F DG（薬剤）が尿として排泄され集積するため

※注 2 表在がんとは

早期がんなど、がんの浸潤が粘膜下層までにとどまるもの（筋肉層深くまで達していない浅いがん）でリンパ節転移のないもの